

かわむら **こども** クリニックNEWS

Volume 26 No 1

294号

平成30年 1月 8日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

あけまして
おめでと
ございます



今年もよろしくお祈りします

院長・スタッフ一同

新しい年を迎えて-2018-

院長

昨年に引き続き、毎年恒例となる「新しい年に向けて」で、昨年を振り返ってみます。

まず最も大きな出来事は、高校時代からの親友が亡くなったことです。2年半ぐらいから体の不調を訴え、一昨年の秋には大腸ガンの肝転移が見つかり、余命を宣告されました。同級生の医師として、様々な相談を受けてアドバイスをしていました。希望を求めて辛い抗がん剤の治療も行っていました。その効なく昨年11月に天に召されました。正月早々縁起でもないと思われる読者もいると思いますが、彼との思い出を残すことに加え、冥福を祈る意味と自戒の意味を込めて、あえて記事にしました。私もいつこんなことが起きるかもしれません、クリニックを頼りにしてくれる患者さんがいるうちは、健康に気をつけたいと思っています。

先日あるサイトの口コミを見てガーンと殴られた思いをしました。「癖のあるお爺ちゃん先生で質問しても少しズレた答えが返ってくるので、コミュニケーションが取りにくいです。(略)ちゃんと診てくれるのか不安になります。」これでは、まるでポケ老人のようです。最初に口コミを見たときは腹が立ったのですが、落ち着いて考えてみました。全ては私がいろいろなところで言っている外部評価です。このような外部評価があるのも一つの事実として捉えるしかありません。多くの読者の皆さんは、きっと「そんなことはない」と言ってくれくれるに違いありません。しかしながらこれも同じ評価です。せっかくなにか気づかされたことですから、反省材料として、この歳になって意を新たに診療に向かいたいと思

7月のお知らせ

- 東北大学医学部学生実習

26日(金)

よろしくお祈りします

- 栄養育児相談

10、24日(水) 13:30～

栄養士担当 参加無料



ます。

今年も年齢の話で道草を食ってしまいました。やはり何と言っても相変わらずの「忙しさ自慢」です。昨年の出張も20回以上あり、東京以外に、秋田、盛岡、高山、富山、名古屋、津、高松、岡山、那覇とあちこち飛び回りました。ちょっと変わったイベントとしては、河村建夫衆議院議員とカラオケをしたことです。山口県選出の大物衆議院議員(当選10回)で、衆議院予算委員長の自民党の重鎮の一人です。なぜこんな大物議員と3人でカラオケに行けたのかは、機会があれば紹介します。余裕がある時には、息抜きとしてちょっとした観光もして、沖縄では首里城、ひめゆりの塔、旧海軍司令部壕、三重ではお伊勢参りにも行くことが出来ました。

仙台市医師会理事も2期目後半となり、医師会の要である地域医療部長、さらには医療情報部長、そして学校保健副部長と忙しい日々を迎えています。さらに仙台小児科医会会長となって以来、毎年ひとつは新しい事業を実現してきました。昨年は3歳児健診への検尿導入を市に要望、次年度から実施される予定です。これからも新しいことを生み出していきたいと思っています。お陰で会議を含め診療以外のイベントは月20回以上あり、フェイスブックでは出されるお弁当で埋め尽くされています。

「予防接種アドバイザーWebセミナー」(ジャパンワクチン)は、医療スタッフ向けのインターネットを利用したライブ配信による画期的なセミナーです。1月にパイロット配信を行い、その手応えから7月から6回の配信を行いました。院長は企画委員長を務め、責任者という立場でまとめ役だけでなく、司会と講演も担当しました。わざわざ司会のためだけに岡山まで行ったことも楽しい思い出の一つでした。最終的には受講者が2,000人を超え、メーカーからは大きな評価をもらいました。講演も増えて、3月日本外来小児科学会園学校保健勉強会では「小学校4年生への「命の大切さ」を伝える性教育～小児科医は何をなすべきか～」(岐阜)。4月仙台てんかん医学市民講座では「小児科医による子育て支援～医療連携も含めて～」(仙台)。5月日本プライマリ・ケア連合学会学術大会では「小児科医における子育て支援の取り組み～情報発信と地域連携～」(香川)。11月日本小児診療多職種研究会では、「子育て支援の極意、それは「お母さんの不安・心配の解消」～Key wordは多職種連携～」(ランチョンセミナー：沖縄)。その他、座長も数多く担当しました。

全く腹立たしいことですが、YouTube動画盗用の著作権侵害もありました。まだまだ忘れたものがあるかもしれませんが、相変わらずの「忙しさ自慢」です。自分より忙しい人がいるはず、頼られることは幸せ、忙しいうちが華と考え精進したいと思います。

会議や出張による休診で迷惑かけることになるとは思いますが、今年もご理解の上よろしくお祈りいたします。

あけまして おめでとう ございます

2018年戌年！今年は大台に突入！まだまだ心狭き人間なので、あまり口うるさく吠えすぎず、温かく見守る心を大切にしたいと思います。また、そろそろ老後の事も考えて、節約生活を心がけたいと思います。目指せ♪貯金○○円！！

今年もよろしくお祈りします。
看護師長 中米 由美子

今年が年女です。この年齢になると、いろいろ事に鈍感になってきています。子育て真っ最中の不安なお母さんと会話する時に、自分と同世代のお母さんと同じ会話では逆に不安にさせてしまうかもしれません。そんな看護師にはならないように、健康維持しながら頑張ります！！

看護師 佐藤 陽子

今年重い腰を持ちあげて、“心機一転”新しいことにチャレンジして行きたいです。まずは、運動する事が当たり前に思えるくらいに体を動かして行こうと思ってます！ 事務 福地 あさか

毎年同じような抱負になっている気がしますが、体調管理に気を配り、寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思えます(^_^) 事務 瀬川 里奈

読者の広場

先月は7通のメールをいただきました。毎年年末になるとメールの数が多くなります。やはり年の瀬となるといろいろな思いが巡ってしまうのでしょうか。大和町の吉田さんからの『お母さんクラブ』クリスマス会の感想です。“昨日はお世話さまでした！午前中は診察、午後はクリスマス会に参加！充実した1日でした！診察では穂花が泣かずに診てもらえて、ちょっと成長を感じました(o`v`o)クリスマス会は初めての参加で、私も子どもたちもはじめはドキドキでしたが、クリスマスコンサートで前に連れていってもらい、娘も緊張しながら楽しんでいました！妹の穂花も、彩花がいるのでどンドン前に行き、ノリノリでタンバリンを振っていて、子どもたちの新しい姿を見ることができました！ピンゴは二人とも当たり！おやつタイムもあり、なんとママにもプレゼント(*`v`)ホントに至れり尽くせりで、スタッフの皆さんもクラブのお母さん達にも頭が上がりません！！先生がいらっしゃるながったのが残念ですが☆楽しい時間をありがとうございました！”



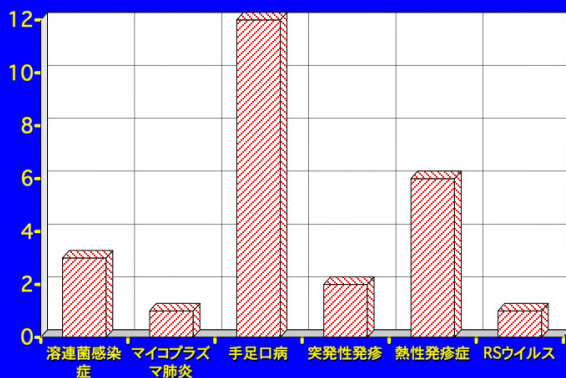
一面記事にも書きましたが、大忙しで木曜日は空いている日がなく、当日は1歳6ヶ月健診があり残念ながら参加できませんでした。今年の参加者は親子56人、クリニック・薬局のスタッフ、さらにはサントナカイさんを加え70人近い盛大な会となりました。クリスマス会は、クリニックにおける一大イベントです。日ごろ子育てに奮戦しているお母さんたちへ、クリニックからの心ばかりのプレゼントです。そのためスタッフも仕事の合間を縫って、手作りのカードなどの準備をしてくれました。お母さんたちも時には子どもや日常を忘れて童心に帰って楽しい時間を過ごすことも必要でしょう。ゆうきママのワンマンショーでは、今回もクリニックへの思いを込めて「ひだまりの詩」歌ってくれました。クリニックからの感謝の想いがちゃんと伝わり、多くの患者さんに支えられているという実感が湧き院長としても満足です。口コミのことを一面に書きましたが、かわいそうにその人はこんな楽しい会があることすら知らないので。今年もみなさんの参加をお待ちしています。クリスマス会の模様は待合室に掲示してあります。サントさんとの記念写真も全員に差し上げますので、お楽しみに(^_^)☆



年賀状ありがとうございました

今年もたくさんの年賀状を頂き、ありがとうございました。本来は御返事を差し上げるところですが、この場を借りてお礼を申し上げます。 院長・スタッフ一同

12月の感染症の集計



グラフに示してはいませんが、インフルエンザ(46人)や感染性胃腸炎が多くみられました。目立った感染症はありませんが、様々なものが混在している状況です。特徴的なのは、季節外れの手足口病の増加です。インフルエンザは注意報基準を超えました。流行状況に関しては、毎週FBで情報提供しています。

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は600人を越えるお母さんが登録し利用しています。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。下のQRコードから是非登録をお願いします。

その他の情報発信としてFacebookページ、YouTubeにも取り組んでいます。最新情報はFBをどうぞ。Mail Newsが、かなり戻ってきます。届かない場合はkodomo-clinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Facebook

編集後記

毎年1月号では毎年恒例ですが、前年の出来事を振り返ります。相変わらず、忙しさだけが取り柄です。それにしてもあちこち行けたものと、自分でも感心しています。NEWSも忙しさの一端ですが、忙しさより、読者の支えで継続できたことに改めて感謝いたします。しっかり年をとるのではなく、重ねていくつもりです。休診も多くみなさんには迷惑のかけっぱなしですが、よくご理解の上ご支援ください。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！